



福祉だより かけ橋

《発行》
 福田北地区
 社会福祉協議会
 《編集》
 広報部
 事務局
 大和市柳橋2-1-14
 福田北地区
 地域ボランティアセンター
 Tel 200-9661

ボランティア研修会を開催

ボランティア研修会が10月22日にコミュニティセンター柳橋会館で開催されました。
 今回の研修会は福田地区社協・災害時行動指針「災害が起きた時、私たちはどうする?」と題して、
 時系列に沿って災害時の行動について学びました。

- ① 災害発生時～3分（自宅等）
 まずは身の安全の確保>>>次に自治会員の一人として行動。合言葉は・・・「自助*近助*互助」
- ② 3時間以降 2日～3日（避難場所・自宅等）、地区社協災害本部を地域ボランティアセンターに立ち上げ
 自治会が定めた避難場所に落ち着いた後、各自治会及び安否確認の取れない者の状況を把握。
- ③ 3日～5日（避難場所・自宅等）
 避難場所運営委員会に活動可能なボランティアの届け出、及び役割分担を決める。
 土地勘のない外部ボランティアへの協力（道案内・水場やトイレ等への案内）
- ④ 市災害ボランティアセンター閉鎖後
 市社協は必要な場合は引き続き支援を行い、地区社協はその指示のもとに協力する。
 参加者から”各自治会との連携を今以上に強化する必要あり”と提言があり、今後の課題として検討する事になりました。

福田北地区社会福祉協議会
 ボランティア研修会「災害が起きた時、
 私たちはどうする?」



ふれあいサロン「陽だまり」試行再開

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため2年間休止していた、ふれあいサロン「陽だまり」は 4月にお花見をかねて実施した柳橋自治会館、ハイム桜丘集会所に続き、新道下自治会館、緑ヶ丘自治会館においても感染対策を行いながら再開されました。参加者、ボランティアの皆さんは旧交を温めていました。

10月から4会場でコロナ感染状況をみて行っています。



新道下自治会館



緑ヶ丘自治会館

事業活動報告



*柳橋小学校福祉体験事業
7月6日 柳橋小学校



*避難行動要支援者対策地域会議
7月23日 コミュニティセンター柳橋会館



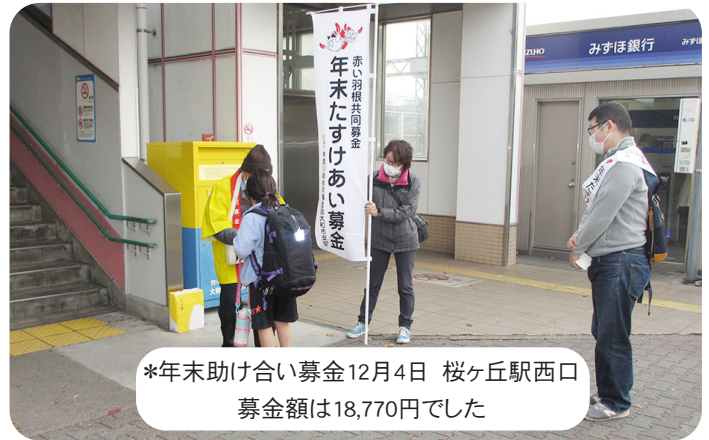
*ボランティア研修会
10月22日 コミュニティセンター柳橋会館



*福祉地域交流演芸会
11月10日 桜丘学習センター



*令和4年度 第2回理事会
11月20日 コミュニティセンター柳橋会館 13:33



*年末助け合い募金12月4日 桜丘駅西口
募金額は18,770円でした

下記の事業は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止、不参加となりました。

- *部会研修 11月 中止
- *上福田地区ふれあい広場 11月 中止
- *桜丘学習センターまつり 11月 不参加
- *障がい者余暇支援ティールーム 11月 中止
代わりにクリスマスプレゼントをお届けしました。
- *新春賀詞交歓会 1月 中止

赤い羽根共同募金は10月5日を予定していましたが雨天のため、中止となりました。



12月25日にゆりの木ホームにプレゼントをお届けしました。

街角レポート 「遊びの屋台村」>>> 3年振りに開催



27回目を迎えた「遊びの屋台村」は福田北地区民児協が主催し、子どもたちの健全育成事業として長年行われてきました。

しかし、コロナが蔓延し、なかなか始めるのがむずかしく、今回3年振りに8月24日に桜丘学習センターに於いて開催することが出来ました。

午前2回、午後2回、事前申し込みの入れ替え制、小学生のみ入場可、民生委員・児童委員のみの対応で行われました。

参加小学生は129名、<遊びの内容> 釣り遊び、ストラックアウト、ポウリング、的あて、だるまおとし、を感染対策もしっかりと行い、小学生の皆さんは楽しく挑戦していました。主催者の皆さんは次年度の開催に向けて意欲がわいています。



- ◎ 輝いていよう子供が見てるから
柳 橋 井野きつき
- ◎ 不味くても減塩にする家族愛
横浜市旭区 田中 沙京
- ◎ 思い出をたぐって酒へ語りかけ
上和田 神宮寺茂太
- ◎ 規制解除に禁を解くハシゴ
福 田 八木せいじ
- ◎ ご近所に声かけ嬉し笑みこぼれ
つきみ野 林 宏子
- ◎ スーパーで人に釣られてさしみ買う
柳 橋 清水 葉月

毎週第三金曜日 一三時三〇分
場所 桜丘学習センター
見学歓迎 連絡先 神宮寺茂太
電話 二六八―一三七四

金子美知子 選
神奈川新聞柳壇選者
全日本川柳協会常任幹事
さくら川柳会講師

★『愛の小箱』にご協力を

『愛の小箱』は福田北地区社会福祉協議会の社会福祉事業を行う為の募金箱です。



下記の施設、店舗に設置をお願いしています。
(順不同、敬称略)

地域ボランティアセンター・やなぎばし整骨院
理容とらさん・喫茶花梨・山下酒店
オダギリ薬局・ダイエーレコード・食堂ゆき



広報部会のつぶやき



【大和市こもりびと支援条例】が9月27日に施行されました。【ひきこもりの支援に対する総合的な施策の支援と、当事者等が希望する時に必要な支援につながる事ができる地域社会の実現を目指すことを目的とした条例の制定は全国初】であるという記事を「タウンニュース」で読みました。孤立化など懸念されているコロナ禍の今だからこそ地域活動を続けていく必要があると思われます。



福田北地域包括支援センターからのご案内

ご存知ですか？ **大和市高齢者見守りシステム**

一人暮らしの80歳以上の方や体調が急変する持病を持たれている高齢の方などを対象にした、市が実施する「高齢者見守りシステム」。自宅に機器を設置し、急変時等に通報ボタンを押すと、24時間体制のコールセンターに繋がり常駐している専門職が対応する仕組みです。福田北地区では約70名の方がご利用されています。この機器があることで体調不良等異常をいち早く発見し、対応できた事例が多くあります。

令和4年9月～固定電話をお持ちでない方も利用できる、モバイル型が登場!

● 固定型

相談ボタン、緊急ボタンにそれぞれ色がついており、見やすいです。
コンセントも小さく、電源に差しやすい作りです。
緊急時ハンズフリーで会話することができます。



● モバイル型

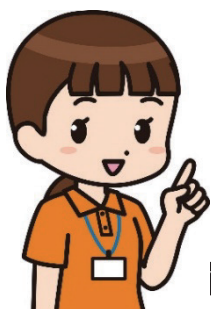
固定型よりコンパクトです。
コンセントが大きいので、差し込めるか事前の確認が必要です。
緊急時等には本人の携帯を使って会話をします。



● 利用者負担

介護保険所得段階	固定型	モバイル型
1～6段階	無料	1,705円（税込）／月
7～8段階	500円（税込）／月	2,205円（税込）／月
9～16段階	1,000円（税込）／月	2,705円（税込）／月

※SIMカードを利用したデータ通信が必要なため、モバイル型は利用負担が高くなります。



設置についてのご相談や手続きは、私たち地域包括支援センターの担当者が対応します。

福田北地域包括支援センター(まごころセンター)までご相談ください!!



046-267-9992